

2026年5月26日

関係各位

興亜硝子株式会社
代表取締役社長 出井 大也

サイバー攻撃による被害について

この度、弊社サーバーが第三者によるサイバー攻撃（ランサムウェア）を受け、社内サーバーの一部が暗号化される被害が発生いたしました。現在の状況及び今後の対応について、以下のとおりお知らせいたします。

2026年5月17日に弊社サーバーにおけるシステム障害を検知し、同月18日に確認したところ、弊社が管理するサーバーの一部がランサムウェアにより暗号化されていたことが確認されました。

被害拡大を防止するため、社内ネットワークの遮断を実施するとともに、警察への相談を行い、関係当局への対応を進めております。

現時点では、外部へのデータ漏洩（窃取）の事実は確認されておりませんが、対策本部を設置し、外部専門家の支援のもと、原因の特定、情報漏洩の有無及び影響範囲等の調査を開始しており、引き続き早期解明に向けて取り組んでまいります。

関係者の皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけすることになり、深くお詫び申し上げます。今後、本件の原因や被害の全容等が明らかになりましたら、速やかにご報告いたします。

以上